

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 29 年 5 月 25 日 (2017.5.25)

【公開番号】特開 2016-135363 (P2016-135363A)
 【公開日】平成 28 年 7 月 28 日 (2016.7.28)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-045
 【出願番号】特願 2016-89106 (P2016-89106)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 4 月 5 日 (2017.4.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の遊技動作の発生を示す検出信号に起因して抽選処理を実行し、遊技者に有利な遊技状態を発生させるか否かを決定する遊技機であって、

遊技動作を中心統括的に制御する主制御手段と、前記主制御手段から出力される演出動作の制御コマンドに基づいて音声演出を含んだ演出動作を制御する演出制御手段と、前記演出制御手段において使用される直流電圧を、交流電圧に基づいて生成する電源手段と、を有して構成され、

前記演出制御手段は、

音声演出動作を含んだ各種の演出制御動作を制御する制御コンピュータ手段と、制御コンピュータ手段の制御プログラムを不揮発的に記憶するプログラム記憶手段と、制御コンピュータ手段からの指示に基づいて、音声演出に必要な音声信号を再生する再生コンピュータ手段と、前記音声信号の基礎データを不揮発的に記憶する音声データ記憶手段と、を有して構成され、

前記電源手段より生成される所定レベルの直流電圧に基づいてリセット信号を生成するリセット手段は、前記所定レベルの直流電圧の降下時には、制御コンピュータ手段と再生コンピュータ手段が、前記リセット信号に基づいてリセット状態に制御されるよう構成されていることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、遊技動作に起因する抽選処理によって大当たり状態を発生させる遊技機に関し、より適切化した構成を有する遊技機に関する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、上記の構成に鑑みてなされたものであって、より適切化した構成を有する遊技機を提供することを課題とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記の課題を解決するため、本発明は、所定の遊技動作の発生を示す検出信号に起因して抽選処理を実行し、遊技者に有利な遊技状態を発生させるか否かを決定する遊技機であって、遊技動作を中心統括的に制御する主制御手段と、前記主制御手段から出力される演出動作の制御コマンドに基づいて音声演出を含んだ演出動作を制御する演出制御手段と、前記演出制御手段において使用される直流電圧を、交流電圧に基づいて生成する電源手段と、を有して構成され、前記演出制御手段は、音声演出動作を含んだ各種の演出制御動作を制御する制御コンピュータ手段と、制御コンピュータ手段の制御プログラムを不揮発的に記憶するプログラム記憶手段と、制御コンピュータ手段からの指示に基づいて、音声演出に必要な音声信号を再生する再生コンピュータ手段と、前記音声信号の基礎データを不揮発的に記憶する音声データ記憶手段と、を有して構成され、前記電源手段より生成される所定レベルの直流電圧に基づいてリセット信号を生成するリセット手段は、前記所定レベルの直流電圧の降下時には、制御コンピュータ手段と再生コンピュータ手段が、前記リセット信号に基づいてリセット状態に制御されるよう構成されている。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記発明では、直流電圧の降下時に、制御コンピュータ手段と再生コンピュータ手段が、前記リセット信号に基づいてリセット状態に制御されるので、電断時などにおいて異常動作が発生することを未然防止できる。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 0】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 3
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 1】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 4
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 5
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 1 3】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 6
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【 0 0 1 6】

上記の通り、本発明によれば、遊技機をより適切化することができる。